



デニムの加工工場

- 本社所在地：岡山県倉敷市
- 事業概要：織物製成人男子・少年服製造業
- 常時使用する従業員：56名
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：13.5億円
(2025年12月期)
- 法人番号：6260001017160
- Web：https://whoval.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
石橋 秀次

国産ジーンズ発祥の地「児島」から「世界へ」

私たちの根底にあるのは『MADE IN KOJIMAの価値を高めたい』という強い想いです。近年は水や薬剤を大幅に削減する次世代加工技術への投資に注力してきました。

売上高100億円への挑戦は、自社の成長にとどまらず、地域課題の解決と経済的利益を両立する「ローカルゼブラ企業」として、児島エリア全体の産業と観光を牽引するための挑戦です。次世代へ繋ぐ魅力ある労働環境を創出し、国産ジーンズ発祥の地『児島』から『世界へ』、持てるノウハウの全てを注ぎ込んでまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- OEM生産増強と自社ブランドの海外展開等により、年率約20%の成長を目指す。
- サステナブルな加工技術を核とし、2036年に売上高100億円の達成を目標とする。
- ローカルゼブラ企業として児島の町全体の産業を牽引し、地域経済圏の拡張を持続的に実現する。

課題

- 海外トップメゾンからの旺盛な需要に対する、既存工場の物理的、人的キャパシティの限界による受注機会の損失回避
- 海外監査基準（環境配慮・労働環境の透明性）をクリアし続けるための、次世代型クリーン工場の構築
- 粉塵対策など労働環境の抜本的改善による若手職人の採用強化と定着率の向上

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 新工場とレーザー機等の次世代設備により、生産能力を飛躍的に増強
- 環境配慮型のクリーンな先進工場で、海外の大口受注獲得
- 若手職人が憧れ、定着する職場環境を整備し、自社ブランドの海外展開を推進
- インバウンド向けの体験型工場を新設し、児島エリアの観光拠点と連動
- 周辺地域のM&Aを含む並行統合、垂直統合による提供価値最大化

実施体制

- 社長後継者の役員昇格（2026年1月）により新体制を構築し、取締役会等で進捗と収益を徹底管理
- 石橋社長が代表理事を務める「児島ジーンズストリート協同組合（54社）」を軸に、産地全体を巻き込んだサプライチェーンをフル活用する
- 異業種連携体と協働し、地域全体の価値を最大化する

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです